

## 2006年度夏季「田んぼの生きもの調査現地研修会」の案内 (栽培技術・調査現地研修 2箇所開催)

### 田んぼの生きもの調査プロジェクト

WTO農業交渉は、モダリティー（保護削減の基準）の確立を目指して各国のせめぎ合いとして進行しています。国内外の政策は、効率を優先し競争力のある農業だけが生残ればよいという論理に席卷されつつある感があります。しかし一方で、発展途上国が発言力を増し、食糧輸出国や先進国中心の運営に異を唱える勢力が形成されつつあります。そして「担い手経営安定新法」など農政改革関連法が6月15日成立。基本計画に添って着々と政策措置が準備されている状況です。

一方、生産者・消費者が交流と理解を進め、食と農と環境を不可分一体のものとして主体的に環境保全型・創造型農業の実践と安全な農産物作り、地域で生産者が生きていける農業の確立を目指す「地域ビジョン」作りを新たな運動と事業として各地で行われています。「農地・水・環境保全向上対策」はこれら地域の活動に「環境直接支払い」の政策的支援として評価していきたいと思えます。

田んぼの生きもの調査プロジェクト活動も2年目に入り全国的拡がりをみせています。各地で展開されている「田んぼの生きもの調査」を更に発展していくためには 大規模化・グローバル化の市場原理、人間中心主義から自然との共生価値観への転換。共生農業技術としての「生物多様性農法」栽培技術、調査手法の「栽培技術現地研修会」農政構造改革へ社会経済システムの主体的変革が必要です。又、生産者消費者の実践的交流・連帯の機会ともなるよう企画しています。今回の案内は主に を企画化したものです。

お忙しいとは存じますが、生物多様性農法、生きもの調査を実施又、関心をお持ちの多くの生産者、消費者の参加を呼び掛けます。

#### 概要

##### 目的

営農--生物多様性農法（ふゆみずたんぼ、早期湛水栽培）の今年度栽培指針に沿った生育結果が見通される時期であることから、成果を踏まえ、生産者向けには栽培ポイントについての技術研修。

食育--新たに「虫見板」による調査、水路調査（魚類）を加えた、田んぼの中から周辺を含めた生態系をトータルに概観し、消費者・生産者が一緒に行う調査手法を目指す。

対象・規模 プロジェクト参加生産者・調査参加者、これから参加を検討する産地等、生協グループ等取引先（消費者・役職員）、行政・土地改良区。計50名位募集

#### 申込先

**申込〓切り7月15日（土）**

**田んぼの生きもの調査プロジェクト事務局（JA全農SR推進事務局）**

**注意：開催は2箇所ですが、いずれの申込も産地ではなく、プロジェクト事務局にお願い致します。**

#### お問合せ先

JA全農SR推進事務局 大村茂、岡田皇子 TEL 03-3245-1625  
バルシステム連合会産直事業部 田崎愛知郎 TEL 03-5976-6206

# 06年「田んぼの生きもの調査プロジェクト」栽培技術現地研修会

## 新潟県

阿賀野市（ささかみ） 7月28日～7月30日

日付	時間	内容	場所	備考
7月28日 (金)	13:30	開会式 あいさつ(受付開始13:00～)	JA ささかみ	代表：原 耕造 事務局報告：田崎 愛知郎
	14:00	講演「水田の生物多様性と生きもの調査の意義」		講師：岩淵 成紀
	15:00	講演「生きもの調査と環境直接支払い」		講師：原 耕造
	16:00 17:00	講演「ふゆみずたんぼとカドミ吸収抑制」 1日目研修終了		講師：粟生田 忠雄
		< 定置網の設置(別途) >		
	17:30 18:30	移動・宿舎・休憩 夕食	ぼっぼ五頭	
7月29日 (土)	8:00	朝食		
	9:00	フィールド調査研修：「田んぼの生きもの調査」 カエル、棲息環境、コドラート、土堀君調査	現地	調査指導：岩淵 成紀 粟生田 忠雄
	12:00	昼食	ぼっぼ五頭	
	13:00	フィールド調査研修：「水路調査」(魚類調査)  < 稲葉氏の栽培成果調査実施(別途) >	現地	調査指導：(社)農村環境整備センター(生態系グループ研究員)
	15:00	フィールド調査全体のまとめ	JA ささかみ	指導：岩淵 成紀 粟生田 忠雄
	16:00	報告「“ゆうきの里”づくりの到達点と課題」		報告：石塚 美津夫
	17:00	2日目研修会終了		
	17:30 18:30	宿舎・帰着・休憩 夕食・交流会	ぼっぼ五頭	
7月30日 (日)	8:00	朝食		
	9:00	農業者大会「命育む農業、地域へ」開会	ふれあい 会館	あいさつ 地元 講師：稲葉 光國
	9:30	報告：「自然循環機能と水田生物の多様性を活かした有機稲作」 栽培ポイントと今年度栽培の評価・課題		
	10:30	講演：「農業は自然を生産できるのか」 - 農業観の転換を画策する -		講師：宇根 豊
	11:45	閉会		

主催：NPO 食農ネットささかみ 田んぼの生きもの調査プロジェクト

共催：JAささかみ、阿賀野市、ささかみ食農協議会

後援：(社)農村環境整備センター、JA全農、パルシステム生活協同組合連合会、(株)ゼネラルプレス (予定)

# 06年「田んぼの生きもの調査プロジェクト」栽培技術現地研修会

## 兵庫県

豊岡市 7月31日～8月2日 (2泊3日)

日付	時間	内容	場所	備考
7月31日(月)	13:30	開会式 あいさつ(受付開始13:00~)	コウノトリ文化館	代表:原 耕造 事務局報告:田崎 愛知郎
	14:00	講義「農の恵み調査と環境創造型農業の取組み」		講師:宇根豊
	15:00	フィールド調査研修: 虫見板調査とクモ調査  < 定置網の設置(別途)・セタ-実施 >	祥雲寺地域	調査指導:宇根 豊、 岩淵 成紀
	16:30	フィールド調査研修 (1日目)まとめ	コウノトリ文化館	
	17:30	移動 1日目研修終了		
	18:00	宿舎へ		
	19:00	夕食・懇親会	市民プラザ	交流会
8月1日	8:00	朝食・移動		
	9:00	フィールド調査研修:「田んぼの生きもの調査」: カエル、棲息環境、コドラート、土堀君調査	祥雲寺地域	調査指導:岩淵 成紀
	12:00	昼食	コウノトリ文化館	
	13:00	フィールド調査研修:「水路調査」(魚類調査)  < 稲葉氏の栽培成果調査実施(別途) >	祥雲寺地域	調査指導:(社)農村環境整備センター(生態系グループ研究員)
	15:30	フィールド調査研修 全体のまとめ	コウノトリ文化館	指導:岩淵成紀
	16:00	報告「コウノトリと共生する-水田エコロジー調査」		(有)地域生態系保全
	17:00	夕食 2日目研修会終了		
	18:30	移動		
	19:00	宿舎・自由行動	市民プラザ	柳まつり(地域夏祭り)
8月2日(水)	8:00	朝食・移動		
	9:00	あいさつ	コウノトリ文化館	地元
	9:30	報告:「自然循環機能と水田生物の多様性を活かした有機稲作」 栽培ポイントと今年度栽培の評価・課題		講師:稲葉 光國
	11:00	報告「コウノトリと共生する農業~豊岡市の取組み~」 到達点と課題-		豊岡市
	11:45	閉会		

主催:兵庫県、JAたじま、豊岡市、田んぼの生きもの調査プロジェクト (予定)

後援:(社)農村環境整備センター、JA全農、パルシステム生活協同組合連合会、(株)ゼネラルプレス (予定)

田んぼの生きもの調査プロジェクト事務局（JA全農SR推進事務局）

ファクス 03 - 3245 - 1626  
mail・AD [OMURAS@ZK.ZENNOH.OR.JP](mailto:OMURAS@ZK.ZENNOH.OR.JP)（大村）  
[Q0001033@zk.zennoh.or.jp](mailto:Q0001033@zk.zennoh.or.jp)（岡田）

**新潟県**

※切り7月15日（土）

**「田んぼの生きもの調査 現地研修会」  
参加申し込み書**

**（新潟県阿賀野市-ささかみ地域）**

【申込者・連絡先】 \*お手数ですが申込者の方も参加者名簿にご記入ください

所属団体名			
部署名		お名前	
住所			
TEL		FAX	

【参加者名簿】 \*参加スケジュールに合わせて ×を記入ください。

氏名	部署・役職名	研修費 (資料代 含む) 3000円	1日目 夕食 交流会 2000円	1日目 宿泊 7000円	2日目 昼食 1000円	2日目 夕食 交流会 3000円	2日目 宿泊 7000円	ささかみ 参加会費 計
(例) 山田太郎	営農部 課							23000円
(例) 山田一夫	営農部 課		×	×				14000円

途中参加、途中終了の場合も研修費（資料代含む）は一律3000円となります。

「1日目宿泊」は2日目朝食付、「2日目宿泊」は3日目朝食付となります。

**申込締切: 7月20日(木)**

変更・取り消し等の場合は、必ず前日までに事務局（全農）にご連絡願います。

会費は参加当日「参加者受け付けコーナー」にてお支払いください。その際に資料をお渡し致します。

以上

田んぼの生きもの調査プロジェクト事務局（JA全農SR推進事務局）宛て

兵庫県

ファクス 03 - 3245 - 1626  
mail・AD [OMURAS@ZK.ZENNOH.OR.JP](mailto:OMURAS@ZK.ZENNOH.OR.JP) (大村)  
[Q0001033@zk.zennoh.or.jp](mailto:Q0001033@zk.zennoh.or.jp) (岡田)

「田んぼの生きもの調査 現地研修会」 ×切り7月15日(土)  
参加申し込み書  
(兵庫県豊岡市-但馬地域)

【申込者・連絡先】 \*お手数ですが申込者の方も参加者名簿にご記入ください

所属団体名			
部署名		お名前	
住所			
TEL		FAX	

【参加者名簿】 \*参加スケジュールに合わせて ×を記入してください。

氏名	部署・役職名	研修費 (資料代 含む) 3000円	1日目 夕食 交流会 3000円	1日目 宿泊 6500円	2日目 昼食 1000円	2日目 夕食 2000円	2日目 宿泊 6500円	豊岡 参加会費 計
(例) 山田太郎	営農部 課							22000円
(例) 山田一夫	営農部 課		×	×				12500円

途中参加、途中終了の場合も研修費（資料代含む）は一律3000円となります。

「1日目宿泊」は2日目朝食付、「2日目宿泊」は3日目朝食付となります。

**申込締切: 7月20日(木)**

変更・取り消し等の場合は、必ず前日までに事務局（全農SR推進事務局）にご連絡願います。

会費は参加当日「参加者受付けコーナー」にてお支払いください。その際に資料をお渡し致します。

以上